

守る つなぐ 進化する さぬき市

市勢要覧 2016

目 次

さぬき市のプロフィール……………	2	医療・福祉……………	9
地勢・人口……………	3	◆ 医療施設の状況	
◆ 住民基本台帳による人口・世帯数等の状況		◆ 医療費負担の状況	
◆ 人口ピラミッド		◆ 国民健康保険の状況	
◆ 人口・世帯数の推移		◆ 身体障害者手帳保持者数等の状況	
◆ 地目別面積		◆ 介護保険認定状況	
◆ ため池の状況		さぬき市イラストマップ……………	10 11
議会・行政……………	4	環境・衛生……………	12
◆ 議会組織		◆ 市営住宅の状況	
◆ 議会議員名簿		◆ ごみ資源化の状況	
◆ 特別職名簿		◆ 上水道の状況	
◆ 職員数		◆ 下水道普及の状況	
◆ 姉妹都市・友好交流都市		教育……………	13
行政組織図……………	5	◆ 幼稚園の状況	
財政……………	6	◆ 小学校の状況	
◆ 平成28年度一般会計当初予算		◆ 中学校の状況	
◆ 主要財政指標等		保育・交通・消防……………	14
商工・労働……………	7	◆ 保育所(園)の状況	
◆ 商業の状況		◆ 交通事故発生状況	
◆ 製造業の状況		◆ 火災発生・救急出動等の状況	
◆ 産業別就業者数		さぬき市概要図……………	15
農林水産……………	8	指定文化財……………	16 17
◆ 農家数		自然保護地域・さぬき市の樹木……………	18
◆ 経営耕地面積		さぬき市に伝わるふるさとの民話……………	19
◆ 保有山林規模別経営体数			
◆ 漁業経営組織別経営体数			



白砂青松の瀬戸内海国立公園・津田の松原が美しい、海の恵みにあふれた「津田町」。

四国最大の前方後円墳である富田茶白山古墳やみろく自然公園がある、魅力的な田園地帯「大川町」。

志度寺の門前町、また港町として栄えた、平賀源内のふるさと「志度町」。

門入の郷など、美しい自然が残された、のどかな田園地帯「寒川町」。

長尾寺の門前町として栄え、四国巡礼結願の大窪寺へ至る遍路道の「長尾町」。

香川県東部のこの5つの町が2002年4月1日、心ひとつに市制をスタート、県下6番目の市である「さぬき市」が誕生しました。

さぬき市プロフィール

面積●158.63平方キロメートル

東西●12.3キロメートル 南北22.5キロメートル

人口●50,420人

世帯数●20,897世帯

(2016年10月1日現在 住民基本台帳)



さぬき市の沿革

- 1955(昭和30) 1月 1日 志度町・鴨庄村・小田村、合体。志度町設置。
- 4月 1日 長尾町・多和村、合体。長尾町設置。
- 4月15日 富田村・松尾村、合体。大川村設置。
- 7月 1日 神前村・石田村、合体。寒川村設置。
- 1956(昭和31) 9月 8日 津田町・鶴羽村、合体。津田町設置。
- 9月16日 長尾町・造田村、合体。長尾町設置。
- 9月30日 鴨部村・志度町へ編入。
- 1959(昭和34) 11月 1日 木田郡三木町大字井戸の一部(昭和地区)を長尾町へ編入。
- 1961(昭和36) 9月 1日 大川村・寒川村、町制施行。
- 2002(平成14) 4月 1日 津田町・大川町・志度町・寒川町・長尾町、合体・市制施行。さぬき市設置。

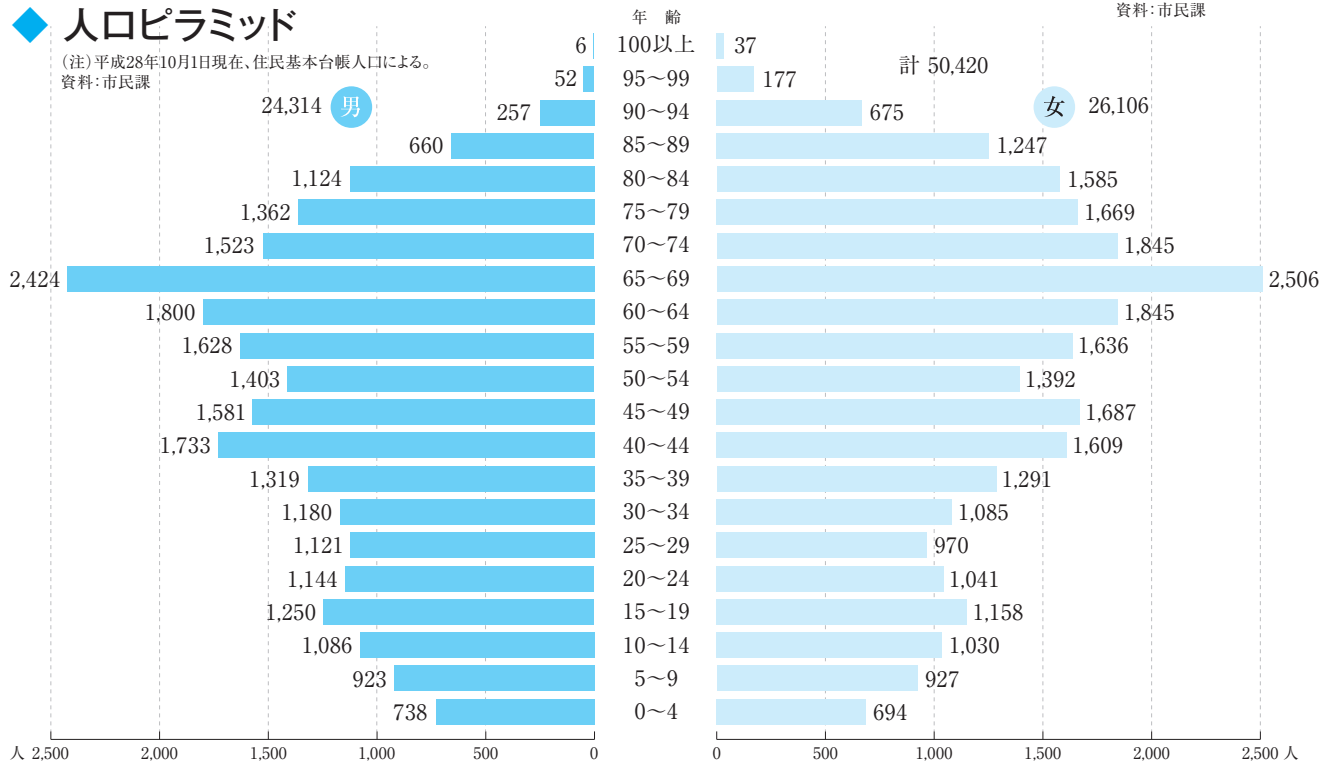
◆ 住民基本台帳による人口・世帯数等の状況

人口(人)			面積 (km ²)	人口密度 (1km ² 当たり)	世帯数 (世帯)	1世帯当たり 世帯員(人)	老年人口比率 【65歳以上人口比率】(%)	
総数	男	女						
50,420	24,314	26,106	158.63	317.85	20,897	2.41	34.0	
幼年人口(人)【0～14歳】			生産年齢人口(人)【15～64歳】			老年人口(人)【65歳以上】		
計	男	女	計	男	女	計	男	女
5,398	2,747	2,651	27,873	14,159	13,714	17,149	7,408	9,741

(注) 平成28年10月1日現在
資料: 市民課

◆ 人口ピラミッド

(注) 平成28年10月1日現在、住民基本台帳人口による。
資料: 市民課



◆ 国勢調査による人口・世帯数の推移

年次	人口(人)			世帯数 (世帯)
	総数	男	女	
昭和45年	53,532	25,424	28,108	13,292
昭和50年	54,548	26,093	28,455	14,065
昭和55年	55,576	26,720	28,856	14,686
昭和60年	57,152	27,419	29,733	15,607
平成2年	57,604	27,606	29,998	16,887
平成7年	58,390	28,350	30,040	19,159
平成12年	57,772	28,132	29,640	19,728
平成17年	55,754	26,718	29,036	20,046
平成22年	53,000	25,358	27,642	19,698
平成27年	50,272	24,148	26,124	19,752

(注) 各年10月1日現在
資料: 香川県統計年鑑

◆ ため池の状況

年次	ため池数	総貯水量 (千m ³)	池敷面積 (ha)	満水面積 (ha)
昭和60年	2,093	9,381	402	321
平成11年	1,812	9,422	386	309

(注) 1. 昭和60年は、昭和53年4月～昭和60年3月調査
2. 平成11年は、平成11年4月～平成11年11月調査
資料: 香川県統計年鑑(香川県ため池実態調査)

◆ 地目別面積

区分	総数	田	畑	宅地	山林	その他
地積(平方キロメートル)	158.63	24.69	6.69	12.18	69.31	45.76
構成比(%)	100.0	15.6	4.2	7.7	43.7	28.8

(注) 平成28年1月1日現在
資料: 税務課(固定資産税概要調査)

◆ 議会

議長 多田 泰宏(平成27年6月1日～平成28年5月9日)
松原 壯典(平成28年5月9日～)

副議長 江村 信介(平成27年6月1日～平成28年5月9日)
川田 礼子(平成28年5月9日～)

委員会の構成

- ・総務常任委員会
- ・建設経済常任委員会
- ・教育民生常任委員会
- ・議会運営委員会
- ・地方創生に関する特別委員会
- ・公共施設に関する特別委員会

議会議員名簿

(任期:平成27年6月1日～平成31年5月31日)

番号	氏 名	番号	氏 名	番号	氏 名	番号	氏 名
1	中 澤 誠	7	大 村 一 彦	13	多 田 一 明	19	間 嶋 三 郎
2	鏡 原 光 代	8	名 倉 毅	14	岩 崎 治 樹	20	大 山 博 道
3	大 塩 哲 和	9	谷 木 静 雄	15	松 原 壯 典	21	多 田 照 雄
4	多 田 雄 平	10	中 村 聖 二	16	多 田 泰 宏		
5	六 車 十三日	11	江 村 信 介	17	川 田 礼 子		
6	真 部 茂	12	高 嶋 正 朋	18	八 木 弘		

◆ 行政

特別職

市長 大山 茂樹(任期:平成26年5月12日～平成30年5月11日)
副市長 菊池 等(任期:平成26年6月11日～平成30年6月10日)
教育長 安藤 正倫(任期:平成28年5月22日～平成31年5月21日)

職員数 平成28年4月1日現在

普通会計部門

- ・一般行政部門 267人
- ・教 育 部 門 91人

公営企業等会計部門

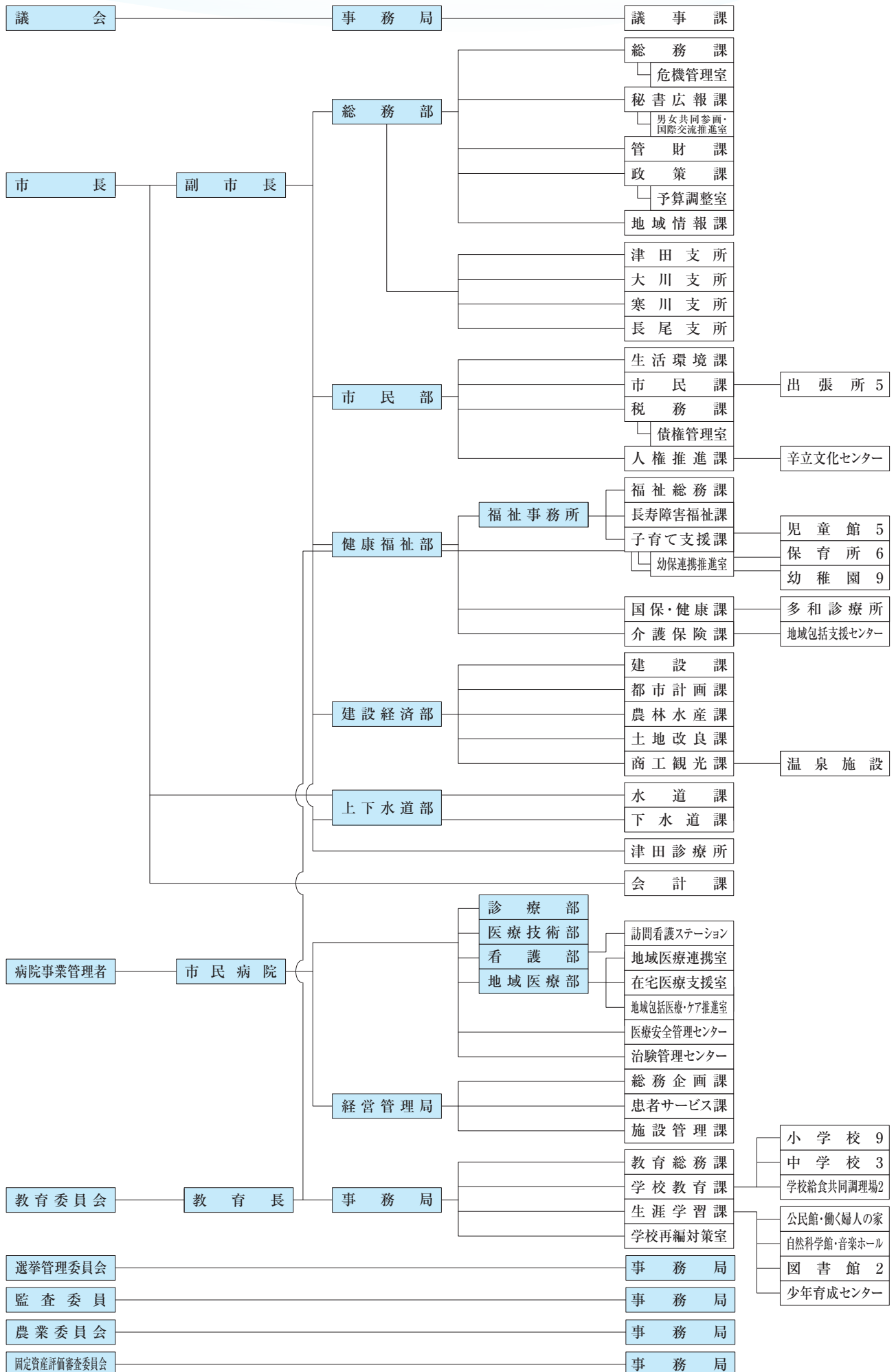
- ・病 院 279人
 - ・水 道 14人
 - ・下 水 道 12人
 - ・そ の 他 25人
- 合 計 688人

◆ 姉妹都市・友好交流都市

姉 妹 都 市		友好交流都市	
交流先	締結日(旧町)	交流先	締結日または交流開始年度(旧町)
アイゼンシュタット市 (オーストリア共和国)	平成5年10月11日(旧志度町)	剣淵町(北海道)	平成8年9月28日(旧志度町)
		岩見沢市(北海道)	平成4年8月22日(旧長尾町)
喜茂別町(北海道)	昭和45年12月24日(旧寒川町)	仙北市(秋田県)	平成8年9月28日(旧志度町)
東みよし町(徳島県)	昭和39年8月27日(旧大川町)		

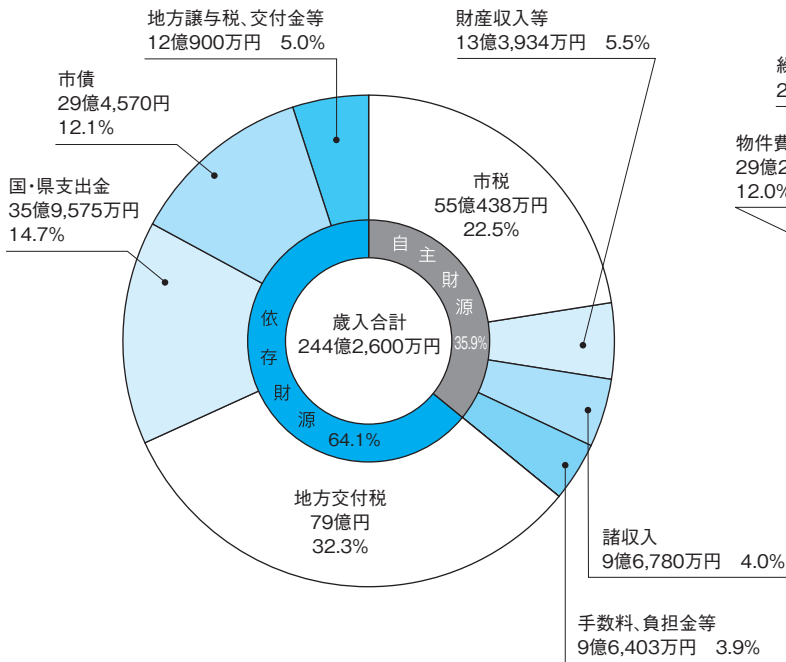
◆ さぬき市行政機構図

(平成28年4月1日現在)

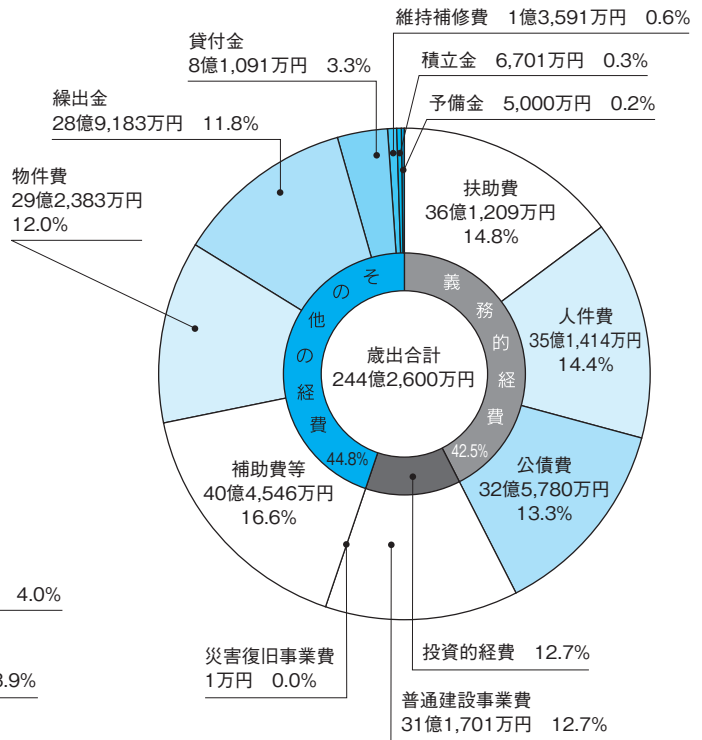


◆ 平成28年度一般会計当初予算

歳入



歳出 (性質別)

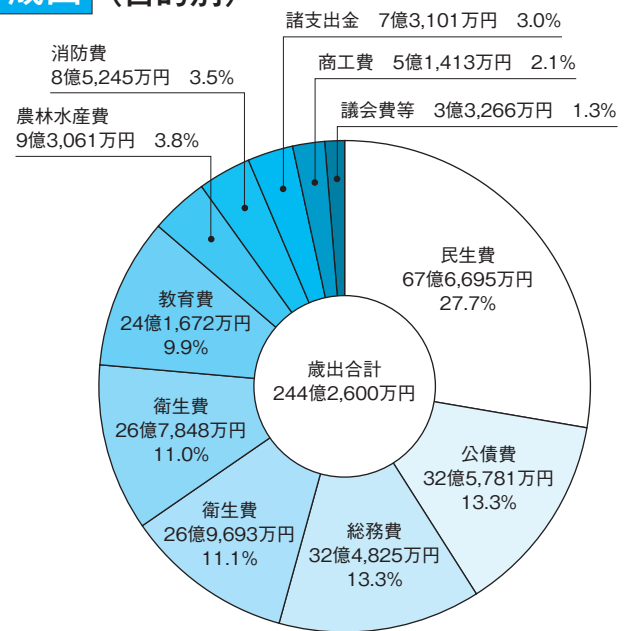


【会計別予算額】

会計名	予算額	対前年度増減率(%)
一般会計	244億2,600万円	5.2%
特別会計	160億6,360万円	△1.5%
国民健康保険事業	70億円	△5.1%
後期高齢者医療事業	6億7,170万円	1.5%
介護保険事業	55億6,940万円	3.1%
介護サービス事業	2,750万円	3.0%
公共下水道事業	22億4,100万円	0.5%
農業集落排水事業	1億5,100万円	△1.3%
漁業集落排水事業	4,280万円	0.2%
簡易水道事業	8,040万円	3.7%
多和診療所事業	920万円	1.1%
津田診療所事業	1億 350万円	△23.9%
観光事業	4,210万円	△30.4%
共通商品券発行事業	1億 590万円	2.4%
建設残土処分場事業	1,910万円	△28.5%
企業会計※	60億6,833万円	4.2%
病院事業	47億5,818万円	3.7%
水道事業	13億1,015万円	6.0%
合計	465億5,793万円	2.7%

※ 企業会計の予算額は、予算規模を表示しています。

歳出 (目的別)



◆ 主要財政指標等

項目	指標等	備考
財政力指数	0.414	平成27年度
標準財政規模(千円)	15,885,722	平成27年度
基準財政需要額(千円)	12,662,599	平成27年度
基準財政収入額(千円)	5,465,349	平成27年度
経常収支比率(%)	89.1	平成27年度

項目	指標等	備考
公債費比率(%)	6.9	平成27年度
実質公債費比率(%)	13.5	平成27年度
起債制限比率(%)	6.9	平成27年度
地方債現在高(千円)	24,367,376	平成27年度
財政調整基金現在高(千円)	7,004,595	平成27年度

◆ 商業の状況

年 次	事業所数(戸)			従業者数(人)			年間商品販売額(百万円)		
	合 計	卸売業	小売業	合 計	卸売業	小売業	合 計	卸売業	小売業
平成 6 年	787	75	712	2,955	365	2,590	59,768	17,355	42,413
平成 9 年	740	61	679	2,900	294	2,369	66,937	21,055	42,546
平成14年	661	70	591	3,347	455	2,892	56,412	18,833	37,579
平成16年	642	77	565	4,157	378	3,779	100,036	22,287	77,749
平成19年	590	69	521	3,115	405	2,710	68,625	33,485	35,140
平成26年	393	66	327	2,509	377	2,132	55,640	23,064	32,576

(注) 1. 平成26年をのぞき各年6月1日現在、平成26年は7月1日現在
2. 一部に未公開データがあるため、卸売業と小売業の計と合計とは必ずしも一致しない。
資料：香川県統計年鑑(「香川県の商業」、「商業統計」)

◆ 製造業の状況(従業者4人以上の事業所)

年 次	事業所数(戸)	従業者数(人)	製造品出荷額等(万円)
平成 4 年	276	6,110	17,630,568
平成 9 年	229	5,689	15,706,905
平成14年	178	4,837	10,200,066
平成19年	154	5,374	16,011,933
平成20年	158	5,283	16,986,936
平成21年	147	4,977	12,255,750
平成22年	144	4,889	11,852,364
平成23年	144	4,772	13,882,930
平成24年	147	4,991	14,064,319
平成25年	142	5,023	15,470,577

(注) 事業所数、従業者数は各年12月31日現在
資料：香川県統計年鑑(「香川県の工業」)

◆ 産業別就業人口(15歳以上)

区 分	単位：人			
	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年
第1次産業	4,862	3,630	3,090	2,596
農業	4,145	3,055	2,641	2,205
林業	56	22	21	14
漁業	661	553	428	377
第2次産業	9,798	10,297	10,009	9,018
鉱業	13	14	14	31
建設業	2,540	2,758	3,024	3,078
製造業	7,245	7,525	6,971	5,909
第3次産業	13,935	15,279	16,551	16,913
電気・ガス・熱供給・水道業	118	120	130	120
運輸・通信業	1,649	1,603	1,609	1,549
卸売・小売業・飲食店	5,111	5,969	6,337	6,289
金融・保険業	756	786	734	635
不動産業	83	105	136	144
サービス業	5,300	5,771	6,680	7,199
公務及び他に分類されないもの	918	925	925	977
総 数	28,611	29,213	29,671	28,549

(注) 総数には「不詳」を含む
資料：香川県統計年鑑(「国勢調査」)

区 分	単位：人
第1次産業	2,476
農業	2,138
林業	14
漁業	324
第2次産業	7,651
鉱業	6
建設業	2,595
製造業	5,050
第3次産業	16,522
電気・ガス・熱供給・水道業	84
情報通信業	326
運輸業	1,243
卸売・小売業	4,755
金融・保険業	550
不動産業	151
飲食店、宿泊業	1,054
医療、福祉	2,925
教育、学習支援業	1,188
複合サービス業	428
サービス業(他に分類されないもの)	2,984
公務(他に分類されないもの)	834
総 数	26,760

区 分	単位：人
第1次産業	1,792
農業、林業	1,554
漁業	238
第2次産業	6,400
鉱業、採石業、砂利採取業	8
建設業	1,986
製造業	4,406
第3次産業	15,922
電気・ガス・熱供給・水道業	80
情報通信業	261
運輸業、郵便業	1,255
卸売業、小売業	4,153
金融業、保険業	526
不動産業、物品賃貸業	233
学術研究、専門・技術サービス業	507
宿泊業、飲食サービス業	1,099
生活関連サービス業、娯楽業	878
教育、学習支援業	1,147
医療、福祉	3,219
複合サービス業	241
サービス業(他に分類されないもの)	1,137
公務(他に分類されないもの)	808
分類不能の産業	378
総 数	24,114

◆ 農家数

単位:戸

年 次	総農家数	販売農家	専業農家	兼業農家			自給的 農家数
				計	第1種	第2種	
平成12年	3,782	2,933	420	2,513	206	2,307	849
平成17年	3,642	2,622	503	2,119	129	1,990	1,020
平成22年	3,197	2,314	574	1,740	155	1,585	883
平成27年	2,921	1,935	592	1,343	55	1,288	986

(注) 各年2月1日現在
資料: 香川県統計年鑑(「農林業センサス」)

◆ 経営耕地面積

区 分	総数	田	畑	樹園地
面積(a)	185,341	172,562	9,506	3,273

(注) 平成27年2月1日現在
資料: 香川県統計年鑑(「農林業センサス」)

◆ 保有山林規模別経営体数

単位: 林業経営体

総 数	保有山林 なし	3ha未満	3～5ha	5～10ha	10～20ha	20ha以上
39	1	—	13	13	7	5

(注) 平成27年2月1日現在
資料: 香川県統計年鑑(「農林業センサス」)

◆ 漁業経営組織別経営対数

単位: 経営体

年 次	総 数	個 人	会 社	漁 業 協同組合	漁 業 生産組合	共同経営
平成元年	322	293	9	1	1	18
平成5年	282	269	7	—	1	5
平成10年	238	228	2	1	1	6
平成15年	217	209	4	—	1	3
平成20年	177	172	2	—	—	3
平成25年	142	139	2	—	—	1

資料: 香川県統計年鑑(「香川農林水産統計年報」)

◆ 医療施設の状況

区 分	施設数	病床数					
		計	精神	感染症	結核	療養	一般・その他
病 院	2	483	—	4	—	304	175

さぬき市民病院	診療科目					
	内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、血液内科、内分泌・代謝内科、腎臓内科、リウマチ科、精神科、心療内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科					

区 分	施設数			病床数		
	計	有床	無床	計	療養病床	その他
一般診療所	40	2	38	26	19	7
歯科診療所	22	—	22	—	—	—

診療科目	
津田診療所	内科、整形外科、リハビリテーション科（休止中）
多和診療所	内科

（注）平成26年10月1日現在、さぬき市民病院、津田・多和診療所の診療科目は平成28年10月1日現在
資料：「香川県の医療施設」、国保・健康課、さぬき市民病院

◆ 医療費負担の状況

区 分	乳幼児医療費	子ども医療費	ひとり親家庭等医療費	重度心身障害者医療費
受給者数（人）	2,045	2,877	1,267	1,958
受給件数（件）	43,336	11,748	12,594	38,066
公費負担額（千円）	72,736	27,347	32,736	156,654
受給者1人当たり公費負担額（円）	35,568	9,505	25,837	80,007

（注）平成28年3月31日現在（子ども医療費は平成27年4月1日開始）
資料：国保・健康課、福祉事務所

◆ 国民健康保険の状況

被保険者数（人）				
人口	加入総数	一般	退職	加入率（%）
51,062	12,343	11,538	805	24.2

保険税		保険給付	
		一般+退職	
総 額 （千円）	一人当たり （円）	総 額 （千円）	一人当たり （円）
1,080,969	87,577	4,289,215	347,502

（注）平成27年度
資料：国保・健康課

◆ 介護保険認定状況

区 分	人数
第1号被保険者数	16,940
要介護認定者数	3,529
要支援1	308
要支援2	603
要介護度1	585
要介護度2	812
要介護度3	532
要介護度4	401
要介護度5	288

（注）平成28年3月31日現在
資料：介護保険課

◆ 身体障害者手帳所持者数の状況

区 分	人数・世帯数
身体障害者手帳所持者（人）	2,628
療育手帳所持者（人）	402
精神障害者保健福祉手帳所持者（人）	223
戦傷病者手帳所持者（人）	7

（注）平成28年4月1日現在
資料：長寿障害福祉課

わがまち「さぬき市」 イラストマップ

さぬき市には、四国霊場の三力寺をはじめ多くの史跡や名勝があります。瀬戸内海国立公園内に位置し、大正4年に県立公園に指定された「琴林公園」、通称「津田の松原」。ここは樹齢600年といわれる黒松群が続く白砂青松の景勝地となっており、南に望む雨滝山の山麓には古墳が点在しています。古い家並みが残る志度の町には「平賀源内旧邸・記念館」、大窪寺へと向かう



遍路道の道すがらには「おへんろ交流サロン」があり、貴重な遍路資料が展示されています。四国最大の前方後円墳史跡「富田茶臼山古墳」の南にある「みろく自然公園」には「歴史民俗資料館」があり、地域の文化財資料を展示しています。また、17世紀末に建てられた県内最古の民家といわれる「旧恵利家住宅」は、「細川家住宅」とともに国の重要文化財に指定され、暮らしの歴史をかいま見ることができます。阿讃の山間には、西行法師が歌に詠んだといわれる「三重の滝」が見られます。海に山に美しい自然を楽しみながら、さぬき市の歴史散歩をおすすめします。

お問い合わせ

建設経済部商工観光課 TEL(087)894-1114
教育委員会事務局生涯学習課 TEL(0879)42-3107



山から里へ、緑の野辺から波穏やかな瀬戸内海へと多彩な自然を持つさぬき市は、名勝旧跡も多く、温泉あり、花の名所あり、名利あり、おいしいものに出会えるスポットが豊富です。スポーツ施設や福祉施設、公園も充実しています。



主なイベント情報

- 2月上旬 津田の松原たこあげ大会
- 3月下旬 さぬき源内ふるさとまつり
- 4月上旬 みろく桜まつり
- 6月上旬～中旬 ショウブまつり
- 7月下旬 香川県ビーチバレー津田フェスティバル
- 8月14日 みろく納涼夏まつり
- 8月中旬 津田まつり
- お大師山の火まつり
- 9月上旬 門入よさこい
- 10月下旬 かぐや姫カーニバル長尾
- 11月上旬 市民文化祭
- 11月中旬 どじろ輪ピック
- 12月上旬 じねんじょまつり
- 12月中旬 津田クロスカントリー

◆ 市営住宅の状況

種 別	団地数	戸数
公営住宅	38	692
特定公共賃貸住宅	3	44
改良住宅	5	22
更新住宅	1	8

(注)平成28年1月1日現在
資料:都市計画課

◆ ごみ資源化状況

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
ごみの総排出量① (トン)	17,078	16,458	16,578	16,634	15,958
資源化量合計② (トン)	4,635	4,423	4,460	4,307	3,951
資源化率②/① (%)	27.1	26.9	26.9	25.9	24.8

資料:生活環境課

◆ 上水道の状況

項 目	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成26年度
現在給水人口(人)	53,561	53,074	52,579	51,586	51,066	49,509
現在給水世帯数(世帯)	19,968	20,020	20,027	19,282	19,298	19,608
年間給水量(千m ³)	7,431	7,222	7,129	7,086	6,875	6,444
1日平均給水量(m ³ /日)	20,304	19,787	19,532	19,413	18,785	17,655
1人1日あたり(リットル)	379	373	371	376	368	357
年間有収水量(千m ³)	6,562	6,388	6,312	6,286	6,105	5,804
生活用(千m ³)	4,995	4,914	4,857	4,827	4,723	4,448
営業用(千m ³)	1,180	1,116	1,086	1,099	1,049	1,005
工業用(千m ³)	387	358	370	360	333	351
その他(千m ³)	—	—	—	—	—	—
有収率(%)	88.3	88.5	88.5	88.7	88.8	90.1

(注)人口・世帯数は年度末現在
資料:香川県統計年鑑(「香川の水道」)

◆ 下水道普及の状況

年 次	人口 A(人)	整備区域		処理区域		処理人口 B(人)	普及率 B/A(%)
		面積(ha)	戸数	面積(ha)	戸数		
平成20年度	54,412	945.2	8,774	875.0	8,705	22,856	42.0
平成23年度	52,637	995.5	9,821	925.3	9,515	24,582	46.7
平成26年度	51,276	1,011.0	9,598	940.8	9,311	23,934	46.7

(注)平成26年度をのぞき各年3月31日現在、平成26年度は4月1日現在、人口は住民基本台帳人口による。
資料:香川県統計年鑑

◆ 幼稚園の状況

園 名	園児数(人)			学級数	教員数(人)
	合計	男	女		
津 田 幼 稚 園	58	29	29	4	8
鶴 羽 幼 稚 園	19	10	9	2	4
さぬき南幼稚園	80	45	35	5	8
志 度 幼 稚 園	83	43	40	5	8
さぬき北幼稚園	41	17	24	3	4
寒 川 幼 稚 園	74	40	34	4	8
長 尾 幼 稚 園	78	43	35	4	6
造 田 幼 稚 園	38	17	21	3	5
前 山 幼 稚 園	(休園中)				

(注)平成28年5月1日現在
資料:平成28年度学校基本調査

◆ 小学校の状況

学 校 名	児童数(人)			学級数	教員数(人)
	合計	男	女		
津 田 小 学 校	203	96	107	10	18
さぬき南小学校	256	124	132	14	22
志 度 小 学 校	604	316	288	21	33
さぬき北小学校	261	132	129	15	24
神 前 小 学 校	99	53	46	8	13
石 田 小 学 校	206	100	106	11	16
長 尾 小 学 校	464	214	250	20	30
造 田 小 学 校	185	101	84	9	14
前 山 小 学 校	12	8	4	5	6

(注)平成28年5月1日現在
資料:平成28年度学校基本調査

◆ 中学校の状況

学 校 名	生徒数(人)			学級数	教員数(人)
	合計	男	女		
さぬき南中学校	426	213	213	17	32
志 度 中 学 校	480	267	213	17	35
長 尾 中 学 校	317	173	144	13	28

(注)平成28年5月1日現在
資料:平成28年度学校基本調査

◆ 保育所(園)の状況

保育所(園)名	公・私
津田中央保育所	公立
津田東部保育所	公立
富田保育所	公立
志度保育所	公立
寒川保育所	公立
長尾保育所	公立
岡野松保育園	私立
葭池保育園	私立
ひまわり保育園	私立
石田保育園	私立
たらちね保育園	私立

資料: 幼保連携推進室

◆ 交通事故発生状況

月	交通事故発生件数		死亡者数		負傷者数	
	月間件数	年間累計	月間件数	年間累計	月間件数	年間累計
1	32	32	1	1	41	41
2	20	52	0	1	25	66
3	32	84	0	1	38	104
4	32	116	0	1	38	142
5	30	146	0	1	41	183
6	28	174	0	1	33	216
7	23	197	0	1	27	243
8	39	236	0	1	52	295
9	28	264	0	1	33	328
10	21	285	0	1	26	354
11	27	312	0	1	29	383
12	30	342	0	1	36	419

(注) 平成27年中の状況

資料: さぬき警察署

◆ 火災の発生・救急出動件数の状況

火 災								救急出動 件 数	救助出動 件 数
発生件数					死傷者数		損害額 (千円)		
総数	建物	車両	林野	その他	死者	負傷者			
15	10	1	1	3	1	2	14,562	2,275	31

原因別発生件数	
枯れ草焼き	2
煙突・煙道	2
ストーブ	1
溶接機	1
電灯等の配線	1
放火	1
不明	2
その他	5

(注) 平成27年中の状況

資料: 大川広域消防本部

■さぬき市の山（標高200m以上）

No	山名	標高	所在
1	やはすやま 矢筈山	788m	多和
2	によたいざん 女体山	774m	多和
3	によたいざん 女体山	762m	石田西・多和・東かがわ市五名
4	だんとくさん 檀特山	631m	南川・東かがわ市五名
5	かさかみね 笠ヶ峰	560m	田面・東かがわ市五名
6	うえのやま 護摩山	433m	多和
7	ひやま 上野山	289m	津田・鴨部
8	あめたきさん 雨滝山	253m	津田・富田中
9	ひやま 火山	245m	津田
10	こぜやま 五瀬山	243m	末・鴨部
11	くもつきやま 雲附山	240m	志度・昭和
12	さんじょうさん 山上山	203m	石田東



- 凡 例
- 高速道路
 - IC インターチェンジ
 - SA サービスエリア
 - ① 国道
 - 県道
 - トンネル
 - JR線
 - 琴電
 - 市役所・支所
 - 市郡界
 - ▲ 山

◆ 指定文化財一覧 (平成28年4月1日現在)

【国指定文化財】

種 別	名 称	所 在 地
建 造 物	志度寺本堂・仁王門	志度
	旧恵利家住宅	大川町富田中
	長尾寺経幢	長尾西
	細川家住宅	多和額東
絵 画	絹本著色十一面観音像菩薩	志度
	絹本著色志度寺縁記絵図	志度
	絹本著色両界曼荼羅図	長尾東
彫 刻	木造薬師如来立像	長尾東
	木造十一面観世音菩薩両脇土立像	志度
	木造薬師如来坐像	鴨部
	乾漆聖観音坐像	造田是弘
書 跡	東大寺写経文書	志度
古 文 書	讃岐国山田郡弘福寺領田図	志度
史 跡	富田茶臼山古墳	大川町富田中
	津田古墳群	津田町津田、鶴羽、大川町富田東、富田西
登録文化財	弥勒石穴	大川町富田中
	旅館いしや	志度

【県指定文化財】

種 別	名 称	所 在 地
建 造 物	西教寺六面石幢	大川町富田東
	志度寺琰魔堂及び奪衣婆堂	志度
彫 刻	木造薬師如来坐像	長尾東
	木造如来形坐像	志度
	木造金剛力士立像	志度
	木造薬師如来坐像	多和兼割
工 芸 品	刀(銘 棗加賀守藤原包高)	津田町津田
	鉄錫杖	多和兼割
書 跡	後小松天皇宸翰後消息女房奉書	志度
考 古 資 料	極楽寺の鉄錫杖	長尾東
無形文化財	蒟醬	長尾西
	彫漆	小田
有 形 民 俗	奉納模型和船	津田町津田
無 形 民 俗	南川太鼓	大川町南川
史 跡	吉金窯跡	大川町富田西
天然記念物	蛭子神社境内のムクの木	長尾東
	長尾衝上断層	長尾名
	大北のクワ	大川町南川
	南川のふじ	大川町南川
	師走谷の大なら	大川町南川

【市指定文化財】

種 別	名 称	所 在 地
建 造 物	八剣神社隨身門	大川町富田東
	榎川庚申塔	多和榎川
	新川庵経幢	寒川町神前
	長尾寺東門	長尾西
	新町自然石灯籠	志度
	乙井の六地藏石幢	造田乙井
	川東の五輪塔	大川町富田中
	下り松六地藏石幢	大川町富田中
	古枝六地藏石幢	大川町富田西
	細川家住宅納屋	多和額東

【市指定文化財】

種 別	名 称	所 在 地
絵 画	絹本著色僧形八幡庭燎之図	鴨部
	絹本著色十一面観世音像菩薩	志度
	絹本著色仏涅槃図	津田町鶴羽
	三十六歌仙扁額	津田町津田
	押絵貼群鶏図屏風	津田町津田
彫 刻	筒野の笠仏	大川町富田西
	向井の明神さん	大川町富田東
	了智坊庵の地藏菩薩	大川町富田中
	西岡の弥勒菩薩	大川町富田中
	千町庵の観音仏	大川町富田中
	西教寺の磨崖仏	大川町富田東
	華嚴庵の阿弥陀如来坐像	造田乙井
	神前神社の石仏	寒川町神前
	橋方馬頭観音立像	寒川町石田西
	木造阿弥陀如来立像	鴨庄
	木造如意輪観音坐像	津田町鶴羽
	木造不動明王坐像	津田町鶴羽
工 芸 品	薙刀(銘 棗加賀守藤原包高)	津田町津田
古 文 書	真部家古文書	長尾東
考 古 資 料	長福寺出土の備蓄銭	鴨部
	川上古墳出土品	長尾東
	丸井古墳出土品	長尾東
	雨滝山奥古墳群出土遺物	寒川町石田東
	極楽寺の唐花双 八花鏡	長尾東
	白磁四耳壺	寒川町石田東
歴 史 資 料	平賀家伝来エレキテル	志度
無 形 民 俗	お大師山の火祭り	大川町田面
	塚原稲荷神社あばれ御輿巡行	長尾西
	筒野の虎獅子	大川町富田西
	津田精霊踊り	津田町鶴羽
	流水灌頂法要	長尾名
史 跡	横井の窯跡	大川町南川
	丁石	大川町富田東
	大井七つ塚古墳群	大川町富田西
	雨滝城跡	大川町富田中
	緑ヶ丘古墳	昭和
	稲荷山古墳	長尾西
	中代古墳	昭和
	昼寝城跡	前山
	丸井古墳	長尾西
	川上古墳	昭和
	天王山古墳	寒川町石田西
	石井廃寺	寒川町神前
	大窪寺奥の院信仰遺跡	多和兼割
	棕の木古墳	長尾西
	生駒親正墓塔	志度
	海女の墓五輪塔群	志度
	末1号窯跡	末
	大串狼煙場跡	小田
	大石北谷古墳	前山
	柳の清水	長尾東
	養神塚古墳	寒川町石田西
	大串石切場跡	小田
名 勝	三重の滝	寒川町石田西
天然記念物	富田神社の大楠と大杉	大川町富田中

◆ さぬき市の自然保護地域等

No	名 称	所在地	指定区分	指定年月日
1	<small>きんりん</small> 琴林公園	津田町津田・鶴羽	香川県立公園	大正4年8月24日
2	<small>きかく</small> 亀鶴公園	長尾名	香川県立公園	昭和24年6月1日
3	<small>みろく</small> 弥勒鳥獣保護区	みろく自然公園周辺	香川県鳥獣保護区	平成28年～平成38年(注)
4	大窪寺鳥獣保護区	多和・東かがわ市五名	香川県鳥獣保護区	平成27年～平成37年(注)
5	みろく地区緑化推進地域	大川町富田中	香川県緑化推進地域	昭和62年3月10日
6	大串半島緑化推進地域	鴨庄・小田	香川県緑化推進地域	昭和60年9月20日
7	女体山自然環境保全地域	多和	香川県自然環境保全地域	昭和54年7月5日
8	間川緑地環境保全地域	志度	香川県緑地環境保全地域	昭和62年5月15日
9	<small>さんじゅう</small> 三重の滝(地形)	寒川町石田西	香川県自然記念物	昭和62年10月14日
10	<small>こまやま がんけい</small> 護摩山の岩頸(地形)	多和	香川県自然記念物	昭和51年10月14日
11	松尾自然海浜保全地区	津田町津田	香川県自然海浜保全地区	昭和61年10月31日
12	<small>はりゅう</small> 羽立自然海浜保全地区	津田町津田	香川県自然海浜保全地区	平成4年3月27日
13	<small>おばま</small> 小浜自然海浜保全地区	津田町鶴羽	香川県自然海浜保全地区	昭和59年3月30日
14	青木自然海浜保全地区	津田町鶴羽	香川県自然海浜保全地区	平成元年3月31日

(注) 設定期間

資料：香川の自然保護マップ等

◆ さぬき市の樹木(香川の保存木)

名 称	所在地	備 考
大北のクワ	大川町南川	香川県指定天然記念物
南川のふじ	大川町南川	香川県指定天然記念物
師走谷の大なら	大川町南川	香川県指定天然記念物
蛭子神社境内のムクの木	長尾東	香川県指定天然記念物
富田神社のクスノキ	大川町富田中	香川の保存木
真覚寺のクスノキ	志度	香川の保存木
三宅邸の胡蝶ワビスケ	末	香川の保存木
道味墓地内のムクノキ	寒川町石田西	香川の保存木
香川大学農学部太郎兵衛館のメタセコイア	前山	香川の保存木
大窪寺のサザンカ	多和兼割	香川の保存木
大窪寺のイチヨウ	多和兼割	香川の保存木
長尾寺のクスノキ	長尾西	香川の保存木

資料：香川の自然保護マップ等

さぬき市に伝わるふるさとの民話

現在のさぬき市があるのは、それまでの長い歴史があるからです。

その歴史の一端を伝える民話や伝説。その中からふるさとに伝わるお話の一部をご紹介します。

出典：ぶらり讃岐の民話とむかし話・さんがわの文化財

海女の玉取り

天智天皇のころ、「^{めんこうふはい}面向不背の玉」という中国に二つとないという宝物がありました。この宝物を積んだ船が玄界灘を渡り、瀬戸内海を通り、志度湾の沖にさしかかったとき、にわかに暴風雨がおこり、竜神によってこの宝物が奪われてしまいました。都の貴族であった藤原不比等（淡海公）は、この玉を取り戻そうと身分を隠して志度浦を訪れ、ここで漁師の娘（海女）と夫婦となり、房前という男の子が生まれました。親子水入らずで暮らしていた不比等は、ある日、自分の素性と玉の行方を探しに来たことを妻に話したのです。すると、海女は玉を取り返してくる代わりに、房前を藤原家の跡取りにと頼み、竜宮へと潜っていきました。命綱をつけた海女からの合図で、不比等が急いで綱をたぐると、哀れに手足を食いちぎられた海女が浮かび上がり、縦横に切った乳房の中に奪い取った玉を隠していたのです。そして、海女は不比等に抱かれて息を引き取りました。玉は無事に都の興福寺に納められ、後年に房前は藤原家を継いで大臣にまで出世したということです。

細川国弘物語

四百年ほど昔のこと、石田の地頭細川則弘の城に男の子が生まれ、名前を国弘とつけました。国弘は、武芸に富み勇気ある武士に成長しました。十三歳の時、夢の中に石田神社の神様が現れ、金の弓矢をいただく夢を見ました。目が覚めると、櫛の枝がおいてあり、それより弓の練習を積み重ね、弓の名人と言われるようになりました。十八歳の時には、小倉を通っていると、老婆の妖怪が現れ、国弘が石を投げつけると飛び去って、今度は馬になって驚かせてきました。その馬を投げると大きな石になってしまい、これを「おんば石」と呼んでいるそうです。畑の中の石は、何度動かしても元の所へ戻り、今も小倉の道端に置かれています。また、ある時は、村の人々にいたずらを繰り返していた小法師二人の妖怪が現れたので、二人を両手に掴んで池に投げ込みました。すると、大きな一人の巨人になったので、国弘は秘術を使って封じ込めました。それ以後、妖怪は現れなくなり、その妖怪の入った池を「^{あしめ}足跡池」と呼び、^{かみあげうち}上上内の東南にあります。国弘は村人を集めて、弓の腕前を披露して、喝采を浴びたこともあり、国弘のお墓は上上内にあり、今でも信仰されています。

サル・タカ合戦物語

津田の北山の沖に浮かぶ二つの島のお話。むかしむかし、北山曾根の沖の二つの島に、サルとタカが住んでいました。手前の島にはサルが住んでいたの「^{さる}猿子島」。沖の島はタカが住んでいたの「^{たか}鷹島」といいました。猿子島には、木々が茂り木の実がどっさりとなり、磯にはハマグリがどっさりあって、魚も島の磯に押し寄せてきました。鷹島に住むタカは気が荒く、いつもけんかをして、山は岩肌となり、磯にも魚が寄りつかなくなってしまいました。そうすると、隣の猿子島が欲しくなってしまったのです。そこで、タカたちは猿子島をぶんどろうと襲ってきました。サルを見ると片っぱしから、鋭いくちばしで頭をつつきます。サルたちは石つぶてを投げて懸命に戦いましたが、鋭いくちばしと自由に飛び回れる羽にはかなわなかったのです。木の実とはられ、ハマグリも魚も持っていかれてしまいました。けれど、サルは黙って我慢しました。やがて、サルの頭がはげしまうと、猿子島のてっぺんも木が枯れてはげ山になってしまいました。すると、タカたちは西の方をさして飛んでいったそうです。だから、今でも猿子島は、はげ山なんだということです。

みろく池の大蛇

広大なみろく自然公園の園内には県下でも有名な「^{みろく}弥勒池」というため池があります。このみろく池が、今のような立派な堤ではなかった遠い昔のこと、この池に大蛇が住みつき、大蛇が住みつくと、日照りが続いたり、大雨が続いたり、いろいろな災いがおこって人々は困っていました。あるとき、一人の修験者が、お四国巡りの途中でここを通り大蛇の話を聞き、「私が弘法大師のお力におすがりして、大蛇を調伏（とりおさえる）しよう」と申し出ました。村人たちは、大蛇を怒らせることになったら大変だと心配しましたが、結局この修験者にお願いすることになったのです。修験者は「七日七夜、だれも近づいてはならぬ」と言って、池の堤に登り、それから山の中に入っていきました。七日七夜がたち、その真夜中に大きな地響きと大雷雨がひとときありましたが、その後は静かになりました。八日目の朝のこと、修験者が堤に立って手招きをしています。村人たちが登って行きますと、池の渚に西の方に向かって大蛇のうろこが残っているのが見えました。修験者は「もう大蛇はけっしてすまぬから安心するとよい」と言い残して去って行きました。その後、村人たちは「あの修験者さんは、弘法さんが姿を変えて見られたんじゃない」と言い伝えたということです。

桂洞法印のはなし

亀鶴公園のほど近く、宝蔵院さんと呼ばれる極楽寺に「^{けいどうほういん}桂洞法印」というお坊さんがおりました。今から三百年余り前のこと、高松藩の殿様が高野山からお迎えした偉いお坊さんで、里の人々からも慕われておりました。あるとき、琴平に出かけることになり、泊まることになったのです。その夜中、小僧さんが目を覚ますと、桂洞法印さまの姿が見えません。慌てて探すと、縁側の戸を開けて東の空をおがんでいる法印を見つけました。どうなさったのかとお尋ねすると、「宝蔵院が燃えている」と言って、自分の衣の袖を小僧の頭にかきました。すると、小僧さんにも燃えている寺が見えたのです。法印は、ご本尊だけはお助け申しあげねばと、衣の下から一枚の白紙を取りだすと、それで鳥を折って東の空に向かって投げ飛ばしました。その頃、火に包まれた極楽寺に、西の方から白い鳥が飛んできて、本堂からご本尊を乗せて運び出したということです。翌日、寺に戻った法印は門に立っていた仁王に、「讃岐まで連れてきたのに、二人もおって寺の守りができなんだかあ」と大声で叫びました。仁王はじだんだ踏んで悔しがりましたところ、「喝！」と法印の一撃が飛んだので、仁王の足は止まり、その片足は紙の厚さだけ持ち上がったままだということです。

2003年2月10日に、さぬき市のシンボルとなる「市章」が制定されました。これは、公募によって全国から寄せられた多数の力作の中から厳選されたものを、市民投票で決定したものです。市章と同様に市民投票によって、「市の木」「市の花」「市の色(カラー)」も制定されました。

市章



さぬき市の頭文字(イニシャル)の「S」をいかして描いたもので、市の将来像をうたった「親自然・真健康・新創造都市 さぬき市」のすべてのイニシャルをも表現している。

青(市章上側)は大空と瀬戸内海の海の色で沿岸部を、緑(市章下側)は豊かな自然と平和に満ちた内陸部を表現している。全体像としては、すべての市民がともに手を携えて、新しい世紀へ夢や希望を持って回転する姿であり、そのエネルギーとなる潮流の姿を中心部に置いたもので、左右には大空高く舞い上がる海鳥や山野鳥の飛翔を描き、さぬき市の輝かしい未来を象徴している。



市の木 [マツ]



市の花 [コスモス]



市の色(カラー) [ミドリ]